

令和4年度学校関係者評価書

学校名	九度山町立九度山中学校
学校評議員名	稲葉 和子 大西 喜三郎 栗生 恵美 西尾 有紀 山下 栄亮 (敬称略・50音順)
学校関係者評価実施日	評価実施日 令和5年2月28日

	項 目	内 容
1	教育目標、教育課程、教科指導に対する意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度もコロナ禍で、保護者や地域と直接的な関わりを持ちにくい状況が続きました。その中でもできる限りの手段で伝えて下さったと思います。アンケートからは、概ね肯定的な意見をいただいているように思います。</li> <li>・コロナ禍で活動制限がまだある中、教育目標達成に向けて教科授業の時間を十分確保し取り組んできたことが生徒アンケートの2番「学校の授業が良く分かる」の増加につながり、関連して3番の「休憩時間や放課後に質問する回数」の減少に現れていると捉えることができると思うので来年度も続けていってほしいと思います。</li> <li>・コロナ禍ではあるが、少しずつ活動の幅が広がっているように感じます。今後はさらに地域活動やボランティア活動にふれる機会をつくっていただき、精神的な成長も育てていただけたらと思います。</li> <li>・コロナ禍で、活動や行動に制限のある中で、それぞれの学年で体験学習が出来たことは良かったと思います。</li> <li>・保護者アンケートの結果で、コロナ禍では学校からの発信が難しいとのことでしたが、令和5年度は緩和が進みますので、保護者へのより良い発信を期待しています。</li> <li>・授業改善や指導方法の改善など、授業力の向上に努めていただき、ありがたく思います。</li> </ul>
2	「基礎・基本の定着と主体的・対話的な学び」に対する意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な学力は、先生方の努力で維持されているように思います。全ての教科での習熟度クラスの設置は理想ですが、現実的にはハードルが高いように思います。</li> <li>・どうしても教師指導型の授業になりがちな教科指導からの脱却をはかり、生徒が主体的に活動する授業の在り方について研究を行い活動されてきていることはとても素晴らしいと思います。今後も主体的に生徒が授業を進めていっている姿が見られるような教科指導を作り上げてい</li> </ul>

		<p>てもらいたいと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭学習の習慣化をはかる取り組みにおいても本年度の取り組みにさらなる工夫改善を行い、今以上の習慣化を図っていただきます。</li> <li>・今年度は実施できなかったデジタル教科書の先進地での視察を進めていただき、有効に活用していただければと思います。</li> <li>・先生方がスキルアップのための研修を重ねていただいているので、習熟度向上は為し得ると思います。</li> <li>・習熟度に合わせたのクラス分けはとても良いと思います。</li> <li>・九中タイムについては、15分間の確保が出来ないときがあると聞きました。家庭学習の準備のための時間の確保をお願いします。</li> <li>・デジタル教科書は、全ての教科で活用することをすすめていただきたい。</li> </ul>
3	<p>「豊かな心とたくましい心身の育成」に対する意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全員学校生活が楽しいのが理想ですが、なかなかそうはいかないといます。道徳、いじめ対策等、基本的な人格形成の場所としての学校のますますの役割が期待されていると思います。</li> <li>・昨今、モラルの低下からかと思われる問題がよくニュースで見かけることが多くなっていることから、今以上に道徳的心情を耕すとともに社会の一員としての自分の在り方等を考え合う時間を増やしてほしいと思います。また、これは生徒指導にもかかわってくると思います。</li> <li>・今後も、道徳・福祉・生命の尊さなど、色々な学習を通して、周り自分との違いなどを理解し、思いやり合える気持ちを育ててもらえたらと期待しています。</li> <li>・生徒アンケートで「学校へ行くのが楽しい」の問いに93.7%の生徒が肯定的に回答しているということは、先生と生徒、生徒同士の関係性が良いと言うことだと思います。これからもより良い取り組みをしてほしいです。</li> <li>・道徳等での授業づくりを工夫し、指導していると感じました。</li> </ul>
4	<p>「未来の創り手となる生徒の育成」に対する意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まだまだ人格形成途上の中学生が、様々な体験を通して成長していくプログラムを行って下さっているのはありがたいと思います。</li> <li>・将来への目標を持つことで、今の自分に対して、今やるべきことやこれから取り組むべきことが明確になりより主体的に活動できると思います。今後もキャリア教育指導の今以上の工夫改善に取り組み、生徒一人一人が将来の夢を持ち自主的・主体的に活動していけるようご指導お願いします。</li> <li>・修学旅行に関しては様々な体験活動を通して良い経験が出来たと思います。今後もこのような形での実施を考えていただくのも良いのではと</li> </ul>

		<p>思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域社会に目を向け、色々な取り組みをされていることは、中学校卒業後も生徒の人生において良い体験になると思います。</li> <li>・小さい社会（中学校）から大きい社会（高校・大学・社会）に行く時に、自己肯定感を高めておくことは大切なことだと思います。</li> <li>・2年生での職場体験は、将来どのような職業につくのかは分かりませんが、とても良い経験だと思います。今後も続けていただきたいと思います。</li> </ul>
5	<p>その他の教育活動に対する意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学生がスマートフォンを持つのが当たり前の時代になりました。どれくらいの時間をそれに費やしているのかわかりませんが、かなり多いのだと思います。学校だけでどうにかなるものではありませんが、子供達のものを考える力を伸ばすことにこれからも注力していただきたいと思います</li> <li>・共成社会の形成にむけたインクルーシブ教育システムの構築のための特別支援教育の推進をより進めていただきたい。</li> <li>・学校・保護者・スクールカウンセラー等の連携がすごく大切ですので、これからもよろしくお願いします。</li> </ul>